

あきた

A-TURN INFORMATION MAGAZINE

日

2014

春

vol.64

和

Aターンインタビュー

株式会社プレステージ・インターナショナル

安田貴子さん

「自分の経験が生かせるかもしれない」

そう思って秋田に戻ってきたんです。

ここが私の場所だ
って思います!

Aターン者採用企業のご紹介

株式会社プレステージ・インターナショナル

A-TURN NAVI

子どもは秋田で育てたい!

子育て支援のご紹介

秋田がんばるプロジェクト

「秋田舞妓プロジェクト」

ディスカバー・アキタ

「北秋田市・珪藻土」

A K I T A B I Y O R I

A-turn interview

秋田の金融機関での窓口業務から、思いきって
県外の企業へ就職。貴重で濃密な経験を経て、
故郷に戻って来た安田さんの「Aターン」とは？



Aターンインタビュー

株式会社プレステージ・
インターナショナル

安田 貴子さん

What's A-turn?

Aターンとは？

「親の近くで暮らしたい」、「生まれ育った
地元に戻りたい」というUターン希望の方も、「秋
田出身の妻に勧められて」というIターン
希望の方も、みんな秋田に来てくださるとの
願いを込め、オールターン (All Turn) の“A”と、秋田 (Akita)
の“A”をかけAターンと総称しています。

顔が見えないからこそ、
相手の立場にたって受け
答えをするよう心がけて
いると語る安田さん。チー
ムみんなで意見を出し
合いながら、日々業務に
取り組んでいます。リー
ダーとして人材育成をす
ることも業務のひとつ



Keyword

「どこにいても、ここは自分のいるところじゃないと思っていた。
秋田に来て、自分の居場所に帰って来れたなって思っています。」

人と対面する仕事から、声だけで表現する仕事へ

金融機関の窓口で接客が好きになった。
仕事が好きだから、居場所は気にならない

秋田市新屋の西部団地に建つ、ひときわ目を引くスタイリッシュなビル。「プレステージ・インターナショナル」では、現在300を超える企業からコールセンター業務の委託を受けています。こちらの海外旅行損害保険などの電話窓口で、チームリーダーとして勤務する安田貴子さん。ちょっと珍しい経歴を持つ彼女は、豊富な経験を生かし、今ここで充実した日々を過ごしています。

——金融機関にお勤めされていたんですね。

「高校卒業後、秋田市の自動車販売会社に勤務し、同じ職場で出会った主人と結婚し、それを機に退職しました。結婚後は主人の地元農協窓口で主に共済事業全般（保険）を担当しましたが、家庭との両立などでキャリアダウンを考えるようになり、数年はパートなどをしていました。でも、元々仕事をするのが好きだったので、全国展開をしていた保険代理業の会社に転職をしました。いずれは秋田へ出店する予定と聞き、秋田を離れて“単身赴任”をすることにしました。」

流通業が経営する新しいスタイルの「銀行」
初めてづくしで大変だったけれど、楽しかった

——ご夫婦別々に、しかもご自身が単身赴任するとなれば、躊躇する気持ちもあったのでは？

「そのときは気になりませんでした（笑）。本社が大阪でしたので、研修で大阪へ行き、その後は古川市（現大崎市）、大館市、十和田市に赴任しました。残念ながら、業務縮小の方針に切り替わってしまい、秋田市に出店したお店を閉めることになったんです。それがきっかけで、前職である金融機関へ転職したんです。流通業という業態での銀行ということで、世界初の銀行として業界でも注目を集めた会社でした。おかげで『銀行の立ち上げ』という、稀なお仕事を経験できました。私は金融機関での経験と保険代理店の新店舗立ち上げなどの経験もありましたので、そこでも新規店舗の立ち上げに奔走しました。もちろん大変なことも多かったですが、面白い人が集まっている会社だったこと、毎日お客様と接することができる職場でしたので、楽しかったです。」

これまでと違い、声だけで伝えるお仕事。
チームと一緒に考えながら、日々改善

——秋田に戻るきっかけはどんなことでしたか？

「主人の家族の具合が悪くなったりして、頻繁に秋田へ帰るようになり、秋田へ戻ることを考えるようになりました。転職サイトなどを見るうちにAターンのことを知り、名古屋事務所登録しました。そこで紹介され、こちらの会社で保険の仕事をしていることを知ったんです。経験が生かせるかもしれないと思って、応

募しました。」

——今はどういったお仕事をされていますか？

「主に海外旅行の損害保険を担当しています。旅行先で困ったときや、帰国されてからの『旅行中に物が壊れた』などの相談を受けています。以前は目の前のお客様とのやりとりでしたが、今は声だけでの対応で、とても難しいですね。チームリーダーとして、スタッフのみなどと一緒にアイデアを出しながら、日々業務に取り組んでいます。」

——秋田に戻って変わったことはありませんか？

「これまでひとり暮らしでしたが、今は主人と一緒に暮らすようになりました。話し相手があると気分転換になりますね（笑）。私は順応性があるほうでどこに行っても平気なのですが、どこにいても『ここは私の居場所じゃない』と感じていました。今は自分の居場所に戻れたなと思います。」

——最後に、Aターンを検討している方へメッセージをお願いします。

「Aターンプラザには、多くの求人票があります。面接にかかる交通費も支給されますし、登録をすると自分の希望に合った情報を提供してくれます。どんどん積極的に活用して、いい仕事を見つけてくださいね！」



株式会社プレステージ・インターナショナル 秋田BPOキャンパス
人事統括部 秋田人事部 マネージャー

高島由美さんからのメッセージ

学歴も、性別も、年齢も関係ない。どんどんチャレンジする人を求めています。

私たちのお仕事はコンタクトセンター業務ですので、困ったことがあって掛けてくるお客様がほとんどです。「人の役に立ちたい、困っている人の力になりたい」という気持ちを持っていることや、マニュアルだけにとらわれないホスピタリティ溢れる対応が必要とされるお仕事です。私たちは、コミュニケーション能力が高く、業務改善などに積極的に取り組んでくれるような人材を求めています。Aターンの方には、県外でのお仕事を通して広い視野をもっていることに期待しています。また、海外拠点も数多くあり、海外勤務を希望し、実際に秋田BPOキャンパスから異動して海外で勤務しているスタッフもおります。

Message

採用担当者のメッセージ

Aターン者 採用企業の ご紹介

NO.004

株式会社プレステージ・インターナショナル

株式会社プレステージ・インターナショナルグループは「消費者（エンド・ユーザー）の不便さ・困ったことを解決する」ことを経営理念とし、社会に必要とされ、クライアント企業から信頼され、消費者から感謝されるサービスを提供できる企業を目指して日々、進化を続けています。



ロンドン、ロサンゼルス、サンパウロ、シドニー、そしてアジア諸国に海外拠点を置き、日本語アシスタンスプロバイダとして創業以来、サービスを拡大してきました。BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）事業は、海外だけでなく国内のグループ会社のネットワークを構築・拡大することでますます広がりと厚みを増しております。現在は、ロードアシスト事業、インシュアランス事業、CRM事業、カード事業、プロパティアシスト事業の5つを柱として、事業展開を行っております。

社会に必要とされる ソリューションを 提供できる存在を目指して

私たちプレステージ・インターナショナルグループは、責任を持って頼れるサービスを提供すること。誠意をもって心あるサービスを提供すること。エンド・ユーザーの意見を真摯に受け止め、より必要とされるサービスを提供すること。エンド・ユーザーの立場に立って、喜ばれるサービスを提供すること。そして、誠実に常に最前の努力でサービスを提供すること。これらを私たちの使命と考え、お客様のニーズに答えるサービスを創出・提供しております。

秋田BPOキャンパス



託児所、社員寮、カフェテリアも！ 安心して働ける職場環境を整備

秋田BPOキャンパスは、現在約1,500名のスタッフが勤務しています。その約7割が女性です。女性が安心して働けるよう、施設内に託児所を配備。また、カフェテリアやリフレッシュルームなども完備し、2012年に新たに増設されたサテライト棟には社員寮も。快適な職場環境作りに努めています。スタッフが安心して仕事に取り組めるよう、最大限の努力をしています。

DATA

株式会社プレステージ・インターナショナル

【本社】
〒102-0083
東京都千代田区麹町一丁目4番地 半蔵門ファーストビル2階
TEL：03-5213-0220（代表） FAX：03-5213-0221

【秋田BPOキャンパス（秋田支店）】
〒010-1633
秋田県秋田市新屋島木町1-172
TEL：018-888-9333（代表） FAX：018-888-9030

(((子どもは秋田で育てたい！ 子育て支援のご紹介)))

秋田県では、市町村と連携しながら、全国トップクラスの子育て支援制度を実施しています。医療費助成や保育料助成、不妊治療助成などさまざまな支援制度で、子育て世代の皆さんを県全体で支えています。市町村によって実施内容が異なりますので、詳細については、各市町村窓口にお問い合わせください。

県南部編

秋田県	保育料を助成	0歳～就学前までの認可保育所、認可外保育所、へき地保育所、児童館、幼稚園の保育料を第1子から助成します(所得税非課税世帯：1/2助成、所得税課税世帯：1/4助成)。	子育て支援課 018-860-1342
	乳幼児及び小学生の医療費を助成	・0歳児及び非課税世帯：全額助成 ・課税世帯：1歳～小学生まで半額助成 ※ただし、入院時食事療養費及び入院時生活療養費にかかる標準負担額は助成対象になりません。	長寿社会課 018-860-1354
大仙市	保育園や幼稚園の保育料の助成	県で行っている保育料助成に加え、保育料の一部を助成します(所得制限あり)	児童家庭課 0187-63-1111
	絵本を贈呈	4ヶ月児童健診時に、赤ちゃんと保護者を対象に絵本を介して触れ合うきっかけを支援するため、読み聞かせを行うとともに絵本を贈呈します。	
	医療費を助成	・0歳～小学生までは、医療費の自己負担分を入院・通院とともに全額助成します(所得制限あり)。 ・中学生は入院医療費の自己負担分を償還払いで全額助成します。(所得制限あり)	国保年金課 0187-63-1111
仙北市	在宅で子育てをしているご家庭に、有料の子育てサービスに利用できる「サポート券」を交付	「サポート券」(1万円相当)は、3つのプランの中から自由に組み合わせてご利用できます。 ・子どもの笑顔が広がるサービスプラン(絵本購入、子どもの記念写真、子どものバースデーケーキ購入) ・家族の絆を深めるサービスプラン(田沢湖スキー学校「ゆきあそび」スノーレッスン、秋田内陸線ホリデーフリーきっぷ、秋田市大森山動物園入園料、秋田ふるさと村施設利用料、阿仁熊牧場入場料、小岩井農場まきば園入園料) ・一時的な保育を支援するサービスプラン(一時保育サービス、託児サービス、子育てタクシー、たざわ湖スキー場託児サービス)	子育て推進課 0187-43-2280
美郷町	医療費を助成	・0歳～未就学児：自己負担なし ・小学生：非課税世帯は自己負担なし、課税世帯は1医療機関につき上限千円/月	福祉保健課 0187-84-4907
	絵本を贈呈	7ヶ月健診対象者へ絵本を贈呈します。	美郷町学友館 0187-84-4040
横手市	出産祝金を支給	お子さん1人につき3万円を支給します。	子育て支援課 0182-35-2133
	絵本を贈呈	4ヶ月健診対象者へ絵本を贈呈します。	健康推進課 0182-33-9600
	医療費を助成	0歳～小学校卒業まで医療費が無料です。(所得制限はありません)	国保年金課 0182-35-2186
	保育料等を助成	秋田県が行う事業の拡充により、所得税課税世帯も非課税世帯と同様に1/2助成になります。(所得制限があります)	
	保育料等を減免	2人以上の児童が同時に入所している世帯の保育料等を減免します。2人目は半額、3人目以降は全額免除です。(所得制限はありません)	子育て支援課 0182-35-2133
	児童クラブ(学童保育)が充実	市内26の学童保育施設で、児童の育成活動を行います。(利用料：月額5千円)	
	横手市子育て情報サイト「はぐはぐ」を運営	子育てに関するお役立ち情報発信のほか、相談受付やコミュニティ活動支援等により、子育て家庭を応援します。URL： http://www.haguhagu-yokote.jp/	横手市児童センター 0182-32-2426
湯沢市	医療費を助成	乳幼児及び小学生の保険診療の自己負担分を助成します。 ※ただし、健康保険が適用にならない治療、予防接種や健診、薬の容器代、入院時の食事代などは、助成の対象となりません。	市民課 0183-73-2111
羽後町	チャイルドシート購入費を助成	1歳未満の乳児のためにチャイルドシートを購入した保護者に購入費の半額(上限1万円)を助成します。	福祉保健課 0183-62-2111
	医療費を助成	乳幼児及び小学生の保険診療の自己負担分を助成します。 ※ただし、健康保険が適用にならない治療、予防接種や健診、薬の容器代、3歳以上の入院時の食事代などは、助成の対象となりません。	町民課 0183-62-2111
東成瀬村	乳幼児の入院食事代を助成	3歳未満の乳幼児の入院食事代を全額助成します。	
	おむつ購入費を助成	0歳～1歳児の紙おむつ・尿取りパット・おしりふきの購入費の半額(上限5千円)を助成します。	民生課 0182-47-3403
	医療費を助成	0歳～中学生まで自己負担なし	

※記載された助成事業は取り纏め時点のものであり、助成内容が変更となる場合もありますので、詳細については各市町村等にお問い合わせください。

秋田がんばるプロジェクト

【秋田に根付く芸妓文化を伝えたい】

昔、秋田には芸妓文化が根付いていたことをご存知だろうか。その文化を復活させるべく、一人の若き女性が奮起した。秋田美人の由来とも云われる「川反芸者」復活のプロジェクトにかける思いとは？

秋田県民にすら忘れ去られつつある、川反の繁栄を支えて来た芸者の存在

秋田県の県庁所在地であり、経済や流通、交通の中心となっているのが秋田市だ。この秋田市にかつて「川反（かわばた）芸者」と呼ばれる女性たちがいた。

秋田市を流れる旭川のほとり、今も飲食店が立ち並ぶエリアがある。かつて北東北随一といわれた繁華街・川反である。「秋田といえば川反」といわれたほど名を馳せたこの街の人気を支えていたのが、川反芸者であった。彼女たちは、達者な踊りと唄で人々を惹き付け、華やかに夜の街を彩った。川反芸者の芸を楽しむために県内はもとより、全国から多くの人が訪れていたのである。川反芸者の最盛期は戦前と云われており、置屋だけでも40～50軒あったとされている。

かつての川反の盛り上がりも相当なもので、行き交う人同士の肩がぶつかり合うほどだったと聞く。今でももちろん、秋田県内の中では最も人が多く集まる繁華街ではあるが、人とぶつかるなどということは皆無だ。時代の流れとともに、川反芸者は廃れていき、それともなって川反の盛り上がりも衰退していったのである。そして川反に芸者がいたことすら、人々の記憶からも消えつつあった。

今、この失われかけた文化を復活させようというプロジェクトが進められている。発起人である水野千夏さんにお話を伺った。

川反をなんとかしたいという思いから芸者の存在を知ることになった。

水野さんは現在25歳。大学卒業後、都内の企業に就職した。秋田へ戻り、食材や観光など「秋田の魅力を県外へ発信する」PR企画会社で営業マンとしての経験を積むうちに、秋田の歴史や文化に触れる機会が増えた。「昔の川反は盛り上がっていたという話はよ

く耳にしていました。その話を聞くたびに、川反の盛り上がりを復活できたらいいのにと考えていたんです。あるとき、図書館で秋田市の歴史を調べていたところ、川反芸者の存在を初めて知りました。」

水野さんは川反芸者について調べ、秋田の芸者たちが優れた技を持っていたこと、彼女たちの存在が「秋田美人」という言葉の由来という説があることなどを知った。この文化を復活させることで、川反を、そして秋田全体を盛り上げることに繋がるのではないかと考えた水野さんは、会社設立を決意。「秋田舞妓」として今年の秋に復活させるため、現在会社設立の準備に奔走している。

観光資源として、受け継ぎたい文化として。秋田舞妓を県民の方の誇りにしてもらいたい

芸者、舞妓というと、夜のイメージが強い。しかし水野さんには、多くの人にその文化に触れてもらいたいという思いがあるという。「もちろんお座敷での芸の披露も行いますが、イベントへの出演や、観光案内、女性の方にも気軽に楽しんでもらえるようにランチタイムでの芸の披露なども検討しています。まずは秋田の方々に舞妓を認知してもらいたい。秋田が誇るべき文化であることを知り、体感してもらいたいんです。秋田の人が県外の方に自慢できるような存在にしていきたい。」

いざ事業がスタートすると、若い女性たちが舞妓として活躍することになる。

「舞妓は社員として採用する予定です。勤務もシフト制にして、夜のお座敷がない場合は朝から出勤するスタイルを考えています。舞妓文化を継承するスタッフが、安心して働ける環境作りをしなくては。」

秋田美人に勝る美人はいないと語る水野さん。最後に、秋田舞妓をどんな存在にしていきたいのか、その思いを話してくれた。

「川反芸者たちの立ち居振る舞い、気概というものが、もともとあった秋田美人の気質からきているものだと私は思っています。だからこそ、秋田美人の象徴として“秋田舞妓”を復活させたいし、秋田美人のブランド価値を上げて産業として成り立たせたい。舞妓がいること、舞妓のいる街が魅力的であること。秋田美人に会いに秋田に来てもらえるようにしたいと思っています。」

「秋田に舞妓あり」と云われる日を夢見て、彼女の挑戦はまだ始まったばかりだ。



多くの人が溢れていた川反を支える、当時の川反芸者たち。写真提供／秋田舞妓事業

「秋田美人」という言葉だけじゃなく、本当に会える「秋田美人」を生み出したい

水野 千夏さん

MIZUNO CHINATSU

みずのちなつ〇秋田市出身。大学進学のため上京し、都内企業に就職。2012年秋田に戻り、地元のPR企画会社に就職。今年春には会社設立、舞妓のお披露目は夏を予定している。



秋田・再発見



DISCOVER
AKITA

【ディスカバー・アキタ】

アキタになんて何にもないでしよー、なんていわせない！
都会に負けない、アキタならではのカルチャーをご紹介します。

【今回の再発見】

北秋田市・珪藻土

ジーエムジャパン WATOGA 事業部
秋田県北秋田市綴子字古関83
TEL : 0186-63-1110

秋田美人のツヤツヤ美白肌を作るのは、 秋田で生まれた珪藻土のせっけん

珪藻土（けいそうど）という、たとえば稚内では土壁の、能登半島では七輪の原料としてよく使われていることで知られている。そもそも珪藻土とは、ケイソウという藻の化石でできた堆積岩だ。この珪藻土、実は秋田県北秋田市の出荷量が日本一を誇っているのだ。掘り出した原土に乾燥や焼成といった工程を経て、粉状にする。それらは主に生ビールのろ過助剤となり、今では日本の生ビール作りの約8割で使用されている。このろ過助剤を生成する際、派生品と呼ばれる廃棄物が生まれていた。

「ジーエムジャパン WATOGA 事業部」の鈴木和浩さんは、その派生品を活用する術は無いかと考え、専門家に相談した。珪藻土活用のプロジェクトを発足することとなる。一昨年、優れた吸水・吸湿性を利用した熱中症予防グッズ「ひんやりビーズ」を発売。生活に密着したグッズを開発することで、珪藻土をより身近な存在にすることができた。

そして昨年2月に販売開始したのが「せっけん美人」だ。鈴木さんが、実際にせっけんを泡立てて教えてくれた。粒で汚れを落とす「スクラブ洗顔料」だが、その粒が毛穴の40分の1サイズ、1,000分の5ミリと非常に小さいため、ザラザラした使用感はない。もこ



「一秋田の土から作った美人になる
石けん—せっけん美人」
内容量／90g 価格／1,050円

もこと立ち上がった泡は、1時間はその形を保つ。左手だけを洗ってみると、右手とは明らかに違う肌の白さとすべすべしっとりした潤いを感じる。また、徹底して安心へのこだわりを追求しており、泡立ちを良くするための増粘剤は使用せず、自然素材のバーム油を使用。人工的な香料ではなく、ラベンダーとローズマリーのアロマオイルを使うことで、ほっとするような優しい香りに仕上げている。

「せっけん美人」は、今では女性誌のコスメ特集に取り上げられ、首都圏の百貨店で販売されている。秋田の珪藻土を使い、秋田で作られている「せっけん美人」で、秋田美人のようなツヤツヤお肌を目指してみませんか？

I B A B U A K I T A アイバブアキタ

母子像、それは人類にとってあまねく永遠のテーマ。
究極のリラックス！ 秋田で子育てのすすめです。



第3回：ちょっと照れ屋なハニカミ王子。

理一（りいち）くん（2歳）。11月6日、秋田市生まれ。とっても好奇心旺盛のりいちくんだが、実はものすごく臆病者。お母さんがいないとすぐに泣き出してしまうそうだけど、最近はオトナになったかな。お父さんに買ってもらったミニカーの名前は全部言えます！ たまにお菓子を持ってくる素敵なお兄さんのことが大好きです！

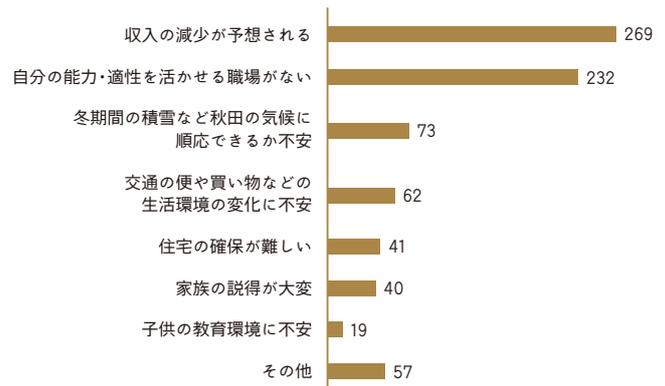
秋田県ならではの子育て支援があります。

幼稚園や保育園での保育料について、秋田県と市町村が協力し、全国トップレベルの助成内容で支援しています（助成対象は一定の所得額以下のご家庭に限ります）。

「みんなはどう思っているの？」

A ターン登録者アンケート結果

Q. Aターン就職をするにあたって
問題（障害）になっていることは何ですか？



A.

今回のアンケート結果では、Aターン就職にあたって、収入の減少や自分の能力・適性を活かせる職場が少ないことが障害になっていることが分かります。この問題については、今後、本誌上で取り上げていきたいと考えています。なお、アンケートの他の項目の集計結果についても、今後順次掲載してまいります。

【アンケート調査について】

※登録者の皆さまに昨年11月にアンケートをお願いしました。

今回は、472名の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

INFORMATION

1 再調査の回答の提出はお済みですか？

登録内容の確認は、皆さまの直近の状況を把握するとともに、企業の方へ正確な情報を提供するために毎年実施しています。企業への情報提供は年4回の定期メール配信のほか、企業からのご要望に応じ随時情報提供いたします。「新しい資格を取得した」「Aターン時期を少し早めようかと思う」など、どんな事でもご連絡ください。

3 あきた日和「登録者連絡用はがき」の掲載を終了します。

Aターン情報誌「あきた日和」に掲載していた「登録者連絡用はがき」は、利用が少ないことから今号より終了させていただきました。住所変更や、Aターン登録を取り消したい場合には、電話(Aターンプラザ秋田:0120-122-255)・メール(info@furusato-teiju.jp)でご連絡ください。

2 求人一覧の冊子提供を終了します。

年1回発行している「求人一覧」の冊子提供は、今年度を持ちまして終了いたします。なお求人一覧につきましては、当財団ホームページで最新のものがご覧になれます。パソコン・スマートフォンをお持ちでない方につきましては、別途ご相談ください。

4 企業情報を充実します。

おかげさまで、平成26年2月末現在の登録者数が1,966人となり、昨年度より22%増となりました。平成26年度は、Aターン就職者を増やすため、ご要望の多い『県内企業情報』の提供に力を入れていきたいと考えています。次回の夏号ではその概要を掲載する予定です。

お願い

住所等の登録内容変更のほか、Aターンしたため登録を取り消したい場合には、電話・メール(info@furusato-teiju.jp)でご連絡ください。特に住所が変わった場合には、情報がお手元に届かなくなる場合もありますので速やかにご連絡ください。郵便物が届かない方には、電話でご連絡させていただく場合がございます。

担当者のつぶやき…

Aターンインタビューにお答えいただいた(株)プレステージ・インターナショナル 秋田BPOキャンパスの安田さん、高島さん、ありがとうございました。秋田の方は「なまり」→「標準語」の切り替えが上手で、困っている人を助けようとする優しい県民性がコールセンターのお仕事とマッチしており、クライアントの評判がとても良いそうです。驚いたのは福利厚生の実ぶり！入社後に出産した方が育児休暇をしっかりと取り、復職されるケースがほとんどで、入社してから2人目や3人目を出産した方もいるそう。「一度その方が身につけたサービスを長くお仕事に活かしてほしい」という会社の考え方は、働く側にとっては嬉しいですね。

〈海外の拠点で働くチャンスが秋田にいながある〉、〈秋田に戻りたくなった時には戻れるポジションがある〉、〈人生設計に合わせてキャリアアップ・キャリアダウンしながら長く仕事を続けられる〉、〈英語ができる方のニーズが多く、語学力を活かせる〉、〈将来の起業を目指す方にもどんどんチャンスを与えてくれる〉など、可能性があふれるとても魅力的な会社でした。

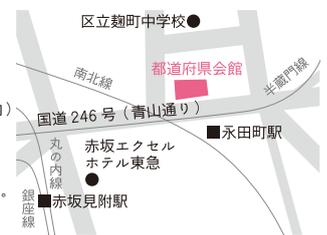
女性管理職が5割もいるこちらの会社でチームリーダーとして頑張っている安田さん。今後ますますのご活躍を期待しています。

(公財)秋田県ふるさと定住機構 佐川睦美

【Aターンプラザ秋田のご案内】

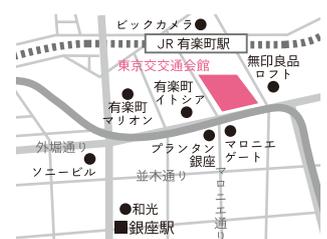
●Aターンプラザ秋田〈平日受付〉

相談日 月曜日～金曜日(年末年始は除く)
相談時間 9:00～17:45
場所 〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館7F(秋田県東京事務所内)
アクセス 東京メトロ
半蔵門線/南北線/有楽町線
(永田町)下車 出口5
★地下道にて都道府県会館B1に、直接入れます。
連絡先 0120-122-255 FAX: 03-5212-9116
email: a-plaza@coral.broba.cc



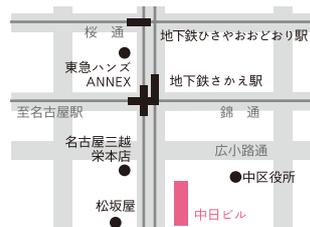
●Aターンプラザ秋田〈土曜日受付〉

相談日 土曜日(年末年始は除く)
相談時間 12:00～18:00
場所 〒100-0006
東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館6F
(ふるさと暮らし情報センター・東京内)
アクセス JR山手線・京浜東北線 有楽町駅
(京橋口・中央口(銀座側))下車
徒歩1分
連絡先 TEL: 03-6273-4401



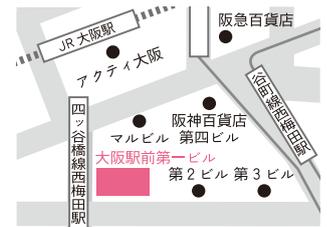
●北東北三県 名古屋合同事務所

〒460-0008
名古屋市中区栄四丁目1-1中日ビル4F
TEL: 052-252-2412



●北東北三県 大阪合同事務所

〒530-0001
大阪府北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9F
TEL: 06-6341-7897



季刊 Aターン情報誌 あきた日和

Vol.64 発行日/平成26年3月25日

企画・発行/公益財団法人 秋田県ふるさと定住機構
〒010-1413 秋田県秋田市御所野地藏田3-1-1
tel.018-826-1731 E-mail info@furusato-teiju.jp

